



めっけもん広場
ご自由にお持ちください
大切に使うくださいね

No.
168

3

令和5年
月号

しゃきょう
おわせ

～ 今月号の表紙は、子育て支援事業めっけもん広場のようすです。～

尾

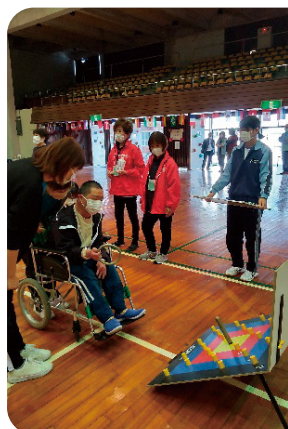
鷺市ふれあいスポレク祭2022

3年ぶりに開催！

令和4年10月29日(土)に『尾鷺市ふれあいスポレク祭2022』が開催されました。過去2年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となっており、感染予防対策として2部制に変更し、3年振りのスポレク祭開催となりました。

準備体操の「おさかな体操」で体を温め、競技は、4班に分かれ「スカットボール」「バグジー」「クロリティ」というニュースポーツの体験や恒例の宝つりなどを楽しみました。

参加者約50名に関係者、ボランティアスタッフ、来賓者も加わり、障がいのある人もない人も参加者の一員としてレクリエーションに取り組み、交流を深める機会となりました。皆様のお力添えのおかげにて、盛況のうちに無事大会を終了することができました。



【ニュースポーツ】

○バグジー (上) ○クロリティ (左)
○スカットボール (右) の様子



ハッピーワーク

in にゃんにゃん王国

に出演しました！



令和4年12月11日(日)に尾鷺市立中央公民館にて、子育てハッピーデイ『ハッピーワークinにゃんにゃん王国』が開催され、尾鷺市社会福祉協議会は、「介護士」体験として7名のスタッフが参加しました。

他にもさまざまな仕事体験でき、体験後は仮想のお金「にゃん」を受けとり、景品と交換したり、貯金をしたりと、子どもたちに働く楽しさを学んでもらえるイベントでした。

友達同士や親子が2人1組になって、車椅子を押す介護士役と車椅子に乗る利用者役に分かれて、感染症対策を行いながら公民館の外で、実際に車椅子介助を行いました。

車椅子に乗っていると、ちょっとした傾斜や道路のデコボコを感じやすく、介助の際は利用者役の子が安心してできるように、やさしく声をかけながら、ゆっくり車椅子を押すなど、「思いやり」の気持ちを学ぶことができました。

途中、車椅子に乗ったままでも車の乗り降りができるリフト付きの福祉車両で、リフトの操作方法や昇降



乗車の体験を行ってもらいました。リフトは、思っている以上に高さがある為、恐怖感を感じている利用者役の子に対し、介護士役の子は、そばでやさしく声をかけたり手を添えたりして、利用者役の子に安心してもらえるように配慮する大切さを学んでもらいました。なお、杜協ブーの体験者は46名でした。

きらり★ 尾鷲人

こんにちはー尾鷲市のボランティアさんを紹介する、きらり☆尾鷲人のコーナーです。今回は、三木里地区で活動する『アラ還クラブ』さんを紹介します。代表の西川大比古（まひこ）さんにお話を伺いました。

◎『アラ還倶楽部』とは？

発足時に集まったメンバーが還暦前後だったことからアラウンド還暦クラブ、略してアラ還クラブを結成しました。現在は、地域のシンボルでもある『野鳥の小径』の保全活動のほか、地域イベントのお手伝いなどを行っています。会員は13名で、毎月第3日曜を活動日としています。



◎始められたきっかけは？

地域のために何かする仲間づくりができないかという思いから、同年代に声をかけてアラ還クラブができました。三木里町には、町と海水浴場を見下ろす山の中腹に展望台や散策路が整備された『野鳥の小径』という公園があります。倒木が散策路を遮っていたり、木々が生い茂って展望を遮ったりしていました。海と山と自然に恵まれた景観美しい三木里町を、もっと皆さ

んに知ってほしいという思いから、地区会とも相談して、ここの整備を中心に取り組んでいます。最初は大変な作業でしたが、それぞれができる活動を続けてきた結果、展望台からの景色が素晴らしくなったり、トイレのある駐車場まわりがとても綺麗になりました。



◎活動への思いは？

活動を通じた仲間づくりが大切だと思っています。最初は地元の同年代で発足しましたが、現在は、三木里町外の方や子どもを連れて参加してくれる若い方もおり、月1回一緒に汗を流しています。また、社協からの紹介で、尾鷲藪漕隊の方とも知り合い、難しいところを手伝ってもらったり、ロープの使い方などを教わったりと交流が広がりました。

今後は『野鳥の小径』の保全活動だけでなく、地域が元気になるような楽しいイベントなどもやっていきたいと思っています。

◎『アラ還クラブ』メンバーは随時募集中です。

三木里町外の方も大歓迎です。関心を持たれた方は、尾鷲社協までお問い合わせください。

【訪問入浴事業とは？】

お風呂に入るのが不安な、要介護・要支援の認定を受けた高齢者のご自宅に看護師1名、介護職員2名、運転手1名の4名がチームとなり、ボイラーを搭載した車で訪問します。ベッドの近くに浴槽を運び、看護師が健康チェックを行った後に、身体に無理なく安心して入浴していただくサービスです。

【訪問入浴の利点は？】

- ① 身体的負担が少ない
ハンモック状の担架で寝たまま入浴できるので身体への負担・体力の消耗が少なくすみます。
- ② 3名での手厚い介護
看護師と介護職員2名で利用者様の健康状態に合わせた入浴を行います。また、利用者様の体調の変化にも気づきやすく、ご家族様に介護の助言などができます。
- ③ リハビリ効果と褥瘡改善
入浴中に温まった身体でマッサージや関節を伸ばすことでリハビリの効果があります。また、入浴することで褥瘡（床ずれ）が改善し治癒の一助となります。
- ④ 徹底した衛生管理

お一人の利用者様の入浴が終わったら、使用した浴槽、物品を徹底的に洗浄・消毒を毎回実施しますので感染症の心配がありません。

りません。

【尾鷲社協の訪問入浴の特色は】

介護保険が始まる前から活動しており、入浴介護の専門職としての豊富な経験があります。紀北地域で唯一の訪問入浴事業所で、尾鷲市と紀北町に訪問しています。

【お風呂をあきらめない！】

を合言葉に!!

自宅の浴槽が深く危険、高台に住むためデイサービスに通所しての入浴が困難、継続的な医療処置を受けている方など、お風呂をあきらめてはいませんか？

住み慣れた我が家で、ずっと気持ちよく過ごしたいという利用者様の思いを実現するため、総勢10名の職員がチームとなって対応しています。初回利用の前にご自宅を訪問し、利用者様の身体状況や住宅環境の下見を行い、最適な入浴方法を検討した上で、快適にお風呂に入りたい思いを支えています。



《問合せ先》尾鷲社協介護事業所

（訪問入浴事業所）

TEL (22) 3354
FAX (25) 1178



寄付・募金へのご協力ありがとうございました

日本赤十字社会費（日赤募金）



日本赤十字社の活動のうち、国内救護活動、国際活動、ボランティアの育成、救急法の普及に役立てられます。尾鷲市でも、救急法講習会の実施や、災害救援事業など、日赤の活動が行われています。

【令和4年度】

尾鷲市目標額 2,595,000 円

募金額 1,616,563 円



赤い羽根共同募金

赤い羽根の共同募金は、三重県共同募金会が実施する募金活動です。集まった寄附金は「自分の地域をよくするしくみ」として来年度尾鷲市内の団体にも配分され、子育て世代の地域交流や、高齢者の見守り・サロン活動、福祉教育等、尾鷲市内の様々な福祉活動に活用されます。

【令和4年度】

尾鷲市目標額 2,475,200 円

募金額 2,071,333 円

災害義援金



災害で被災した自治体を通じて、全額が被災者へと届けられるお金です。主に日本赤十字社を通じて被災地に送ります。

義援金受付額 23,671 円

※令和4年2月～令和5年1月末現在

【受付した義援金】

- ◆ 令和3年8月大雨災害 (福岡・佐賀・島根・長崎4県)
- ◆ 令和4年台風第15号災害
- ◆ 令和4年3月福島県沖地震災害 ほか

【受付中】

- ◆ 令和4年8月大雨災害（新潟県）

善意銀行



個人や団体など様々な方から金銭や物品を寄附していただいております。このご寄附は地域福祉のために活用させていただきます。

令和4年2月1日から令和5年1月31日までに
ご寄附いただいた方々です。（順不同）

【金銭寄附】

三重県退職公務員連盟 紀北支部 様	7,000 円
尾鷲市議会 OB 会 様	60,676 円
中川第二自治会 様	91,194 円
こくみん共済 coop 三重 推進本部 様	225 円
三重県労働者共済 生活協同組合 様	55,000 円
長野内科小児科 様	100,000 円
東 公 雄 様	100,000 円
匿名 6 件	302,900 円

合 計 716,995 円

【物品寄附】

三重県遊技業協同組合 尾鷲支部 様	車両	1 台
	クイックテント	1 張
	パソコン	2 台
匿名 1 件	車椅子	2 台

